

社会福祉法人やすらぎ福祉会 令和4年度事業報告書

法人本部事業 重点目標

『働き続けやすい職場づくりとキャリアアップに取り組む』

1. 経営の安定と事業の充実

本年度デイサービス事業はコロナ禍で集団感染を起こし、休業する事態となった。その後、利用者の一時的な減少や物価高騰の煽りもあり、厳しい経営が続く事となった。法人の中期・長期計画の検討はできなかった。

諸規程の整備については、法人の現地指導を受けた事を機会に、諸規程の見直しを行い、働き続けやすい職場づくりに努めた。

人員体制としては安定した形で推移し、業務分掌の見直しを進め、安定した運営ができた。

2. 法人運営の透明性の確保と信頼性の向上

高齢者の生活と人権を擁護するため、自主点検を強化すると共に、ホームページの活用で情報公開に努めた。第三者委員の提言を受けて、ケアの質向上のために、ヒヤリハット事例から、その後の経過を追っていく取り組みを行い、効果が見られた。

3. 職員・役員等の研修、人材育成について

職員研修については、個別目標の設定と教材の提供を実施し、各自が定期的な自己学習に取り組んだ。役員は監事研修と会計研修についてウェブで受講した。

4. 地域づくりの拠点となる存在へ

コロナ禍で地域向けの研修は実施できなかったが、運営推進会議を通して、認知症の人や介護家族の地域での暮らしを支える取り組みを、具体的な事例を通して検討し、今後の在り方を考えるよい機会となった。